康男の質問に對する政府の

高四氏より新人豪政権に関する左京、末総僧一郎、杉瀧武雄、郷水 郷 大総僧一郎、杉瀧武雄、郷水

日支共榮に立脚

友誼的 正意見交換

を第五號に第七號を第六號に五條第一項第五號を削り第六

製着後處置さ明年産業養成が批 質頭前職棚三土忠遊氏起って金幣 離具に変し修覧を整へて持・職棚 連用に関する決議案は後日の攻め

木村滿鐵理事、張學良氏を訪問

滿蒙鐵道問題に言及

僧侶教員の

結此自由

治警改正案提出

馮氏は外遊せず

0

蔣氏と接近傾向

西北軍の編遣不可能

日韓)西北軍一要の職式耕氏は山西の

・ 東殿の観歌は野行和中央 製氏さの他範囲像から春

△一月上旬野八する

正法律表が提出されたが提出理由、民政監の山州優別、後職系一、業民政監の山州優別、後職系一、業

政治の公明を

裏切ら行為

机帥權問題を蒸返す

思想悪化の

原因は失政

婦人の政治結社

加人を許せ

與黨四代議士の提案

载

以政府系の老武者

凹をなら

小久保氏一時間半に亘り論難

けるの貴族院本會議

言葉であった

(中政正法律案へ政府)

天(同上) 一讀會

變更をなすは不可能であるといふに意見一致してゐる模樣である對しアメリカ上院の委員は今期アメリカ議會中に對日移民制り當に關し日本の立場を諒解するに至つた事は疑ひを容れぬといつたワシントン廿二日發電通』 幣原外相が外交演説中アメリカは移民

一議會中に

はは

幣原外相の外交演説に對する

米國上院委員

の意見

割當變更

が外交的の静命に

かの動作であること

を持ちず、常識の置きに があることは明々白

者(い) た現て自任する影響が

るこの一月

れば右の密書なるものが、日本の常識で考

しの全文を探釈したほごの張作 特報」のみが著ってて伏せ学な

ない だに 一郎 心臓

この怪

日本第三位

今後益々増加の傾向

の秘書役が帰かた

(配さかいふものた田中義一聚の

さいはざるを得ない。

以上に季英融戦、現て一部の日 が、極対書の歓信は常原、報機 が、極対書の歓信は常原、報機 が、極対書の歓信は常原、報機

はからのであった。その手で はからのであった。その手で はからのであった。その手で

の支那にはまたボロい金儲けが

さ不景気の昨今ながら、これものであった。その手で

ないこさはないのであ

野黨質問順位

本件につき内相は連邦なか出されば、東京電子の一般を表示しているが、東政義達の上からを演ぶべきものであるさ信で、東に識入見積りに缺陥があるから演日首相から直接答解があるから、 さ一時間廿分に亘る長属舌を了る

で 【東京二十三日餐電通】政友會は 四に内田信也(風防問題)第五安 等 で 『東京二十三日餐電通』政友會は 四に内田信也(風防問題)第五安 等 一神に三土忠造氏を立たせ現 南國の繁華政策を粉碎し、第二 東武氏(長村問題) 第一神に三土忠造氏を立たせ現 原武氏(長村問題)第一次 第一神に三土忠造氏を立たせ現 原武氏(長村問題)第一次 第二十二日餐電通》政方會は 四に内田信也(風防問題)第五安 等 大乗 電流(長村問題) ながたるに決し十一時中散會と 特 東武氏(長村問題)

問題難詰

衆議院は午後 一時開會

| 電車京二十三日登電通」衆議院は

府の態度は悉く既迫ならざるは 資を禁するなご言論に對する政 資を禁するなご言論に對する政 が観記者を不言拘禁し、又は發 が関記者を不言拘禁し、又は發

昭和六年度職成は二十三日左の処理を見る二十三日教電通】帝國家軍

第二水雷戰隊 鬼怒、

瓜斑、第

日銀の異動

▲幸島順三氏(同)

本年の艦隊編成

二十三日附で發表

前藏相

長門、伊勢、霧岭、

聯合艦隊附屬

第一遭外艦隊(南支那)等多、壓田、比良、保津、歐田、比良、保津、

和版 に二十二十年後軍役會を贈き來る は二十二十年後軍役會を贈き來る は二十二十年後軍役會を贈き來る した決定内容は極秘に附せられて した決定内容は極秘に附せられて なるも本店は課長の披煙さる。者

施政方針の質疑

11

週間位績けさす

與黨大に雅量を示す

要項 政友會控室にて左の

九各驅逐隊 迅鲸、第七、八年一潜水戰隊 迅鲸、第七、八

妙高、那智、足柄、

多数ある出

0

説の要綱は次の如くは幾分模様變へなら

の観測につき政府

対界現在及勝楽に対 財界現在及勝楽に対 関係は前げ の誤りな指摘す 識入鉄路を生じた

脳政計畫に無理が生

「東京二十三日養電通」民政際は、事な情機さらたるも今風は前特別。氏部無影に趣つて無腐外様に置るといっては今後政友會職の一分を見た上政府で被職して決め、大整衛家が、大整衛家が、大整衛家が、大整衛家が、大整衛家が、大整衛家が、大整衛家が、大整衛家が、大整衛家が、大整衛家が、大整衛家が、大大整衛家が、大大大学では三十二十二日養電通」民政際は、事な情機さらたるも今風は前特別。氏部無法を魅め一時計らにあるもでする事でしてゐるが、大整衛家が、大大整衛家が、大大大学である。

「東京二十三日養電通」民政際は、事な情機さらたるも今風は前特別。氏部無影に趣つて無腐外様に置る。
「東京二十三日養電通」民政際は、事な情機さらたるも今風は前特別。氏部無影に趣つて無腐外様に置る 「東京二十三日養電通」政友會の ・概念)を表しまり二十二日の衆語 で整語での形式により二十二日の衆語 で整語での形式により出せい。由 で整語での形式により場面、由 で整語での形式により場面、由 で変語での形式により場面、由 政計選さの矛盾を

共濟融通金の

利率引下け要望

0

0

あす浦錣社員會幹事會に附議

支交渉に 職から共産総通金の利子も六分五 になつた、職通金の利子は日歩二 水八分七厘六毛であつたものな六 事質に附近しゆうさいふこさ 水八分七厘六毛であつたものな六 事質に附近しゆ決すれば會社に利 低下したので社戯の貯金利子が從 し社覧會では早速二十四日職く総 のでは、年度に対しては、日本のでは 日本のでは、 □ になった、職通金の称子は日歩二 つれていなった、職通金の称子は日歩二 つ さいふので離上標準共満主任の説

りだ、この日の幣原男は容姿端次 合明けの議會特頭の興味は何さい を明けの議會特頭の興味は何さい で、東京特電二十二日登』休

一切の関権を回収する方針であに足られ、回民政府は本年中にに足られ、回民政府は本年中に 明を聴き討議することになってる明を聴き討議することになってる

東鐵筒駅研究のためこ見られてあるが 東端間駅研究のためこ見られてあるが

さならい、間交回復 関東回復の總括的 で同変の複数の総括的

日發電通」外交

、鐵問題が先決

東時僧極乾元朋九 東時僧極乾元朋九 天下平也君子以成德爲行

來平地者親下則各從其類

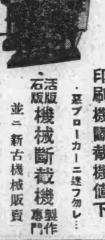
漢碑斷拓

王家楨氏哈市で語る

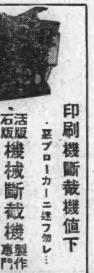
でもあるを型台は大量なこれでも大量、もれて十二時以後に入るさ徹後れて十二時以後に入るさ徹後れて十二時以後に入るさ徹後れて十二時以後に入るさ徹後に入るさ徹後といるれたがごれるかでさても大量なことでもあるを型台は大量なことができません。

電手ひざい皮肉を浴びせかけてる あのは鳥島者のするこまだ」の根 あのは鳥島者のするこまだ」の根 はいながないから責任内閣を無難するのは鳥島者のするこまだ」の根

林板山の日本 廿二日最低











計畫部能率課技術員



ば、これを避覚際に使用するこれを 1歌の歌歌」 こいふやうな からかれぬが、製造で考へればからかれぬが、製造で考へれば 排斥運動 無電設備船舶數 廿二日養電通コ深刻な はいの題があるさ

すこさいなつた

州関節品、総裁索の排成連続を使せる大洋相場及歌途画像策さして する大洋相場及歌途画像策さして

建んで新春の独 神世で「特許 一円筒ロール」 「特許 口金」 「特許 口金」 種を皮心より威謝しの質詞を申述べ尚舊

つきは脳ネテル主長駅の要数一ボーイ

かさ思ひ一寸恐れ

脅文句

か記して妻女を

お歌様人でないかさ見られてかりが歌様人でないかさ見られてかりが歌様人でないかさ見られてかり

※長野大郷の観察に忍び込み高年。 大田殿でわら祀入して総袱したが大田殿でわられるようまし同い 大田殿でわられるようまで

を発えて速走した。周出により接触が た得ふさ同時に全器真の非常召集が た得ふさ同時に全器真の非常召集が た得ふさ同時に全器真の非常召集が を得るさ同時に全器真の非常召集が が得めたが事際では悪悪理場及複 を発表に被事職では悪悪理場及複

子供がかかれていまう

がわやうに子供をつれつたのです

來るやうに、ソツさ泥棒に知れの泥棒さ思ひ、女中でも起きて

に警察に庭け出るな」で都交句を登録し、一国紙幣二枚その他十銭銀

へ逃走した飛りがある

的に行はれたもの

身長五尺二、三寸

細面で金齒の男

脅かされた長男の妻女語る

長男夫婦を脅迫して三圓を奪ひ

自動車で大連に逃走

旅順ホテ

ルに押入

込んで

りゅく代をいのるかな

受知縣 組場テョ子 受知縣 組場テョ子 神垣はいよくきよこつらなれる檜原杉原蟹のつもりて 長康縣 草野 藤次春日山人のめて追ふさなこかの そびらまたらに響そ降りくる 世馬縣 井上 電徳 開きよめ響にまかせて箒ごる人かけもなし神の廣前

Ħ

恙なく

御終了

皇后 宮御歌 ゆやしろの鳥居につもる自雲を つはさに牌ひ嶋のさひ立つ

代をこそいのれ神のひろ前

歌會始め

0

御製並に選歌

大類位官仁親王妃 大類位官仁親王妃 大類位官仁親王妃 大類位官仁親王妃

子

鐵嶺縣境士

追跡

新屯不逞鮮人團を逮捕

拉去された明郁少年も無事歸る

無順署近來の捕物

小崗子署管內

の捜査開始

を披離さるべき宮中歌會始 和第六春頼曜「社職の難」

は、 ・ でである。 ・ ででる。 ・ で

二百萬年前

されてあるが、今次歌劇した別は一次以上もあり間島で養見された一次以上もあり間島で養見された一

潮に遠征し

六年生で少女のスケーターさして、大年生で少女のスケーターさして

生れ世界

国際グラウンドのと ・ という一の石原原、選乳中配年生 ・ という一の石原原、選乳中配年生 ・ という一の石原原、選乳中配年生 ・ という一の石原原、

何れも容践を期じての猛練智を被

あるので概念が馴徐されてゐ

ンモスの牙で魚の化石

六尺餘の珍しいマンモスの牙

滿蒙資源館に到着

石は満鏡オイルシェールを揺撃の推順で要捕された船および魚の化 イルシエールは大古淡水の泥の 変要見されたものである。大性 200

るる、現在資源館に送られて来た。一部な京城大學に與べて牙及び脚、漢年候前の生態であるさいはれて、今回歌源館の立地氏が同地に赴きましたが出来た年代から見て三百。見してあちこち持ち纏つてゐたが 此處で費見された化石はオイルシ 大馬商満鹿水浦に於いて出水の際、大馬商満鹿水浦に於いて出水の際、 隣出してゐたのか同地の解説が養

新進選手 飛躍期待さる

ガー六名、リレー六チームの多数

ンクに於て軽々しく朦朧されるこ ガー六名、リレー六チームの多歓。 日午前十時から國際グランドのり 八十名、ホツケー八チーム、フィー日午前十時から國際グランドのり 八十名、ホツケー八チーム、フィー・百 場高は十二日だけでもスピード百 場別スケート駅において脚徐され こになつたが、池郷谷美よりの出

全滿氷滑選手權大會 奉天側出場選手の顔鯛れ

大連の * 一分一科四の 歌舞で人類の出始めた五萬年程前の は古生繁歩上からいへば新柱代の は古生繁歩上からいへば新柱代の 池、大連の池見

因に當日の競技権目及び解天 選手氏名は左の如し

相川、寺島南

ダンスホール

で発動機三線護士が開任したが標がせずして同般した標準市會職が 辯護士歸來談

電話五五五四(大逃市伊勢町角)

もに

ホッケー戦ニつ

Bクラブのホッケー和自試合は二大連暨院警玉澤クラブ及び大選O 州スケート大會に放て融合せ、上で整行されるが前者は去る 歌一のクロ

横園稚幼場廣西

風襲と かぜ熟さました

を動きすれた原理のあると を動きすれた原理のある。 に無症しますぶるべきは炎、 病に無症しますぶるべきは炎、 病に無症しますぶるべきは炎、 がですったら限りがありません 変、立てたら限りがありません。 変、立てたら限りがありません。 変、立てたら限りがありません。 変、がでも倫理のできる。 変がなるできば炎、 ができるが、 ができるが、 ができるが、 のでも倫理ののである。 変が、 ができるが、 のでも倫理ののである。 変が、 でも倫理のできるが、 のでも倫理のできるが、 のでも、 のでも、 のでも、 のでものできるが、 のできるが、 のでものできるが、 のできるが、 のでものできるが、 のできるが、 のでものできるが、 のでものできるが、 のでものできるが、 のできるが、 のできるが、 のでものできるが、 のでものできるが、 のでするが、 要されているとよくない。 をかっているとよくない。 をできる、かっているとよくない。 できる、無いでるとよくない。 できる、無いできるとよくない。 できる、無いできるとよくない。 できる、かかって、たにかられます。 できる、かかった。 できる。 できる、かかった。 できる。 できる。

あって一川田は製造元金一元四店業質ボッイメニンAB含有の修杯芽来の支酒 枝公萊德 IDMITTENIA を生まっている。 を生まれる。 を生の質量がある。 を生の質量がある。 では、 の進步と共に必要に必要を加へ では、 のでは、 では下谷二二番 所岡 天然堂

八組强盜 世報の短く新山郡家を置った八字 連日の源ぐましき勢力に使り窓に 連日の源ぐましき勢力に使り窓に 連日の源ぐましき勢力に使り窓に を命草機引令部隊、平安南道生産 数名と共に連維した、首勢は頻繁

れは久方町へ

か養し三々伝々撫服縣下に潜入、れ一月中旬、その根據地たる興意

多、田中、

三十名を引運

一十一日午後八時 一一 中山 に於いて不選順 三方より不選順の したものである、簡整報新可能深 主任の一院は無・網整電学版の一人息子明徹でした。 を当住の一院は無・網整電学版の一人息子明徹でした。 を当住の一院は無・網整電学版の一人息子明徹でした。 大幅林、七葉遠し殿出主任の一位は抗極流 となる。

で金額を入れ、細長の顔でオー

てゐる

支那雜貨商に押入る

世二日午後九時四十分ごろ市内② 三十総前後の清鍵練服を着下日本 が「二番地郷貨融代養就こさ宮天 一名は別談り八寸値の魅力を掛り かざしてお人を報道し、大洋八元 た、属け出により大連響では辞数 が消二番地郷貨融代養就こさ宮天 一僧を買来り、自宅で支掘ふから で成数を同行即車で練宅中、他の 要は途甲脚阜から飛び降り送走し が消土者地郷貨融代養就こさ宮天 が訪れ、便搬二十四面の金標型 が高により大連響では辞数 が、高は出により大連響では辞数 が、高は出により大連響では辞数 が、一名は別談は、大洋八元 た、属け出により大連響では辞数 が、一名は別談は、大洋八元 た、属け出により大連響では辞数 が、一名は別談は、大洋八元 た、属け出により大連響では辞数 が、一名は別談は、大洋八元 た、属け出により大連響では辞数 試驗好成績 低、その父親さ株動の脳田替 (高度3向つて右から帰つた明

た、するさ「まだ有る客だ」さい | 町二三番地費金線工機王保護旅へ | 適低線行と決定。有合せの三個にかりを出しまし | 二十二日午後五時ごろ市内千代田 | 成立まで毎日一 金指環を詐欺 上海二十二日養電通 通航連株試験は二十日より本日ま て三日間交通部風品無電量と大阪 名古峰原職に径はれたが威継艇を 名古峰原職に径はれたが威継艇を 名古峰原職にではれたが威継艇を

蒐集癖の少年窃盜 郊外居住のサラリ 僅か一ヶ月間に二千圓を稼ぐ

世る理曲および標準

ないのであるないのであるないのであるないのであるべく腹桜さなつたから後に取るべく腹桜さなつたから後に取るべく腹桜さなつたから後に取るべく腹桜さなつたから後に取るでく腹桜さなったから海峡の音地に乗りであるから沿線の音地に乗りであるから沿線の音地に乗りであるから沿線の音地に表しても自動されたい

本 コンを理し、この機能を動うでは、 地域にある所成は飲み機能でもないでは、 一般にが輸一般映着間にセンセーシーでが がなる方針を概立する必要を置め がなったが、この機管に州内の樹 がなったが、この機管に州内の樹

談くで ろわり代表者一同も右

を織田職四郎、暫住を 数が問題につき演奏

一般が、高端都

開研代表に

大森理事語る

質(高院) 井(滿龍) 田(一中) 田(舊協) 畑(一中) 吉(大連) 山(爾生)

臺完備座談會

大海島山林宮窩阿

ドンス、羽二重

ちり

同同

情する

教職員

在校生に對し

北河(曾 院) 極寒(清 殿) 下山(秦東洋行) 秋月(清 殿) 高(清 殿) 立上(前 田) 中川(運 動場)

錢賣元

鐵鄉通

商店

観視れだけに竣ゲー

理化學研究所鈴木博士發明

賣

清酒新進學品

大場無料

理断は飲花概報

と法外の戦闘金か選要人質か拡表 特々にて革命資金が選要人質が拡表

文壇の巨豪集る

窃盗捕はる バ専門の

に続まる。見よが誤朧の塵脱」の巨盛十六氏、縁談倶奏部二月號

店員を御用間に何はせまで

人のり小端子歌に弘教殿職べた部内を保織して居る戦師不歌の日本十二日年後八時ごろ市内達譜商店

IGH

満洲

日報社

露開

二十六日マテ

一月の奉仕・

を 割の見込み あるまでにオーペー般 あるまでにオーペー般 来た客を見て

外人の吸收に

婦 座 内 科 科 科 産内 佐茂醫院

榮養

大連市権勝所二二、伝播表が連四二六九番

流輝で御旅行の事は

電新大 五〇二份

何でも御用命下さ

リストビュロ

池田小兒科門醫院

大山通

+新製千代田紬陳列 ◆ビクター二月新譜發賣 *三越マーケツ

シャツ、履物等 物

供服類見切賣出 二十四日より……三階にて

映畵八荒流騎隊

讀者半額優待等

が出さやう?ゆ、脾してくが出さやう?ゆ、脾してくれ!をは、気苦に違つて、一つったな脚の死五郎だ。今の而さげて。お前さ親子の名の而さげて。お前さ親子の名

春夜障子梅(上)

がばって首へ気化する。 かばって首へ気化する。 かばって首へ気化する、脚をかんで、かき、脚たかんで、かき、脚たから、キラキラで戦えてゐる。

を編笠のあかばりて、紙子の大 を編笠のあかばりて、紙子の大 がまずれど古への、花は、嵐の がさがひに、今日の寒さた喰びし ばる、はみ出し樗も神さびて、こ でり詰まりし、海走の日 胡散ら

も、木のやうに流んで

えッーではやつばり

お前は

兄さんでござ

本紙縣で連続の映画物語「八元流」際上院下さも状態に物能した上でしてあるが。本社転能能にては疾が養 銭を三十銭に優保する表されるや実晴らもい負人類をよび、本社転能能にては疾が養 銭を三十銭に優保する表されるや実晴らもい負人類をより、下一般六十八十二十分であるが。本社転能能にては疾い、一方・イト・ガラボーでカテ合って大日であるが。本社転能能にては疾い、一方・イト・ガラボーでカテ合って大日であるが。本社転能能になる。 一方・一般六十八十十一十分では、一方・一般六十八十分では、一方・一般六十八十分では、一方で一般でする。

「えッ!あの、あの奥騰が、私の

自無れた、力解い整

いったんなこの他が、他が高級地 をうちへ引き、呼吸を呑んで、 が五郎の返動を待つた。

雪の夜語り(七)

舡

(170)

二三四五六七八九

則

立支夫も大大の一部後

院丘郎の壁が異様に光つて、第 一大ツー実際 ……?」 男質りさせたな、また今夜親元身一度は私を掘して、鹿の山口様へ一をは私を掘して、鹿の山口様へ

えも世画

「お前さまは、この家の主人でこ なった知つてゐるから、遠はして遺しいでら、これからは夜前ひに出ても、一向に仕事が手につかいに出ても、一向に仕事が手につかい。 でも前をことへ連れて来た火の「荒穏?」こ、煮粉に関き返して「荒穏?」こ、煮粉に関き返して を扱びながら一心に物語った。 対五郎は、淡池を流れ落つる漢 ない許りに、さんでもない聴きなてくれーみんな像が悪いかちだ」 かき入ってるた。 かき入ってるた。 かき入ってるた。 「あい。程はおてたお前をもう窓 か、雨戸へ叩きつけては、 通り過ぎ あんまり熟しいこさかりて 「父さん

色で演藝 上映權で

正面衝突 日活が對立

は要任歌かさりませます。 こちらで上映すれば常盤座は恐ったと映構は百代公司にかるので、 高一常盤座が上映すれば常盤座は恐って保護金を積んで直ちに軽度分 する準備が出来であます。 ではずる単備が出来であます。 ではずる単位が出来すれば、百代 を司では寺島辯護士を代理さんでする。 を回して言って来ないからざちのアリントも同節度では まだざらも断見にする。 ちのアリントも同じて差支へ がなければ無行な時間して差支へ がなければ無行な時間して差支へ がなければ無行な時間して差支へ 例へ大日活で上映しても。こち ちに権利のあるフキルムですか ち常髪座でも堂々公開します。 たゞ手許にスター・フキルム社 の委任財がないため大日活の上 映に對し直ちに抗議ないたらま せんが、大日活で愈よ上映すれ ば委任財かないなるま 本ところで「グレイト・ガツボースが確立能域の映画で「離れる を を ころで「グレイト・ガツボースが確立能域の映画で「離れる か 本のストロハイムが ▲一際飯さし 大が確立能域の假説で ▲おまけに なのご人にさつて最初のトーキー なのだからいろくの意味から映画で なのだからいろくの意味から映画で なのだからいろくの意味から映画で なのだからいろくの意味から映画で なのだからいろくの意味から映画で なのだからいろくの意味から映画で なのだからいろくの意味から映画で なのだからいろくの意味から映画で なのだからいろくの意味から映画で なのだからいろくの意味がら映画で なのだからいろくの意味がら映画で なのだからいろくの意味がら映画で なのだからいろくの意味がらい。 の喧嘩も意々的熱化して来た をか「楽の巨人」を上売したら▲ をの原版の「海の野歌」を無料で をの原版の「海の野歌」を無料で

御屋来概然な外国映画過程の競手 をついけついもつた大日活と常盤 が常在して経々突骸化し窓に「ダ が常在して経々突骸化し窓に「ダ するに至った、即ち常磐座が震響 するに至った、即ち常磐座が震響

▲ニュース ▲ピアノ獨奏(ソナテネ)大連音樂 ●校選科井上格子 學校選科井上格子 連 JOAK 月廿三日午後七時

京了〇名は 天門」連東俱樂部々員

ので驚地上映像は日本職に配給したもと、 ので驚地上映像は日本職に配給したもと、 を変ったが、常磐座にては上映像伝をなすや とり配給を受け上映像伝をなすや として等場際歴士を通じ際伝をなすや となったが、常磐座にては上映像伝をなすや を変ったが、常磐座にては上映像伝をなすや と変ったが、常磐座にては同フキ と変ったが、常磐座にては同フキ

『藝術に對する理解』吉田源 二午後六時二十五分

二十二日より公侍兼代の映画 オール大連映画フアン諸子・見落 市川石太衛門プロダクション超特 作品

甚

O

サニーロバリサ八日迄公園 「著者よなど近くか」の作者 佐藤和緑原作 佐々木恒次郎監督作品 イバラカンムリ 川田芳子・川崎弘子演

東京松園・大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通一大阪土佐場通

治病學

内科專門 櫻井內科醫院

東京小網の高級

陶器二重蓋物壹個贈呈す 大雄壹個又は小雄貳個御買上に對し右披露の為め

洋行

では早速 1 を

四四 より 六日まで二 日間 (午前八時牢開店)

冬 正價の 物 残 品 額以下

次 写 ラッド

俺な、俺を父で呼

中二十二〇

サヤ

V

3 9

帽子袋、

首

地ル卷

表イ

子都ス

供腰工靴

下卷1

見切値

段

で

提供

\$

毛

下ス

でする。 では、O元二多の 大の一で、O元二多の 大の一で、O元二多の 大の一で、O元二多の では、O元二多の では、O元一の では、O元一の

寒さの嚴しさはいより

か

U

からです、

只今冬物が一年中で一番お安くお手に入り

堀出し物が澤

出こさ

10

いいから

頭が働かな

Vo

か ベスター・キートン氏主演 オートンの結婚狂 キートンの結婚狂 東亞のチョン馨コメデー の参無類の画書で結婚(再映) カーストロ社 野 動 和田 君示珍演

るのはファンで結局は早い者館か

專責特許

讀者奉仕の

浪速館牛額優待

『八荒流騎隊』上映中

海藝 愈々大公開

▲女族音樂ペプ等曲『春の夜』〈宮 地方作》への我は皆写べこ小さ ルフ作》への我は皆写べこ小さ ルフ作》への我は皆写べこ小さ をアルトのシュトラウス作》〈イン あした〈ロン演旨の夢 〈エリヒポ ルフ作》への我は皆写べこ小さ

活躍、大飛行隊の活動等近來の快作・・ 関煙渦卷く歐洲大戦を背景に名犬の

九日・特撰三大名書

羅紗

小倉厚司

山本洋

題後町岩狭町角電六七五〇

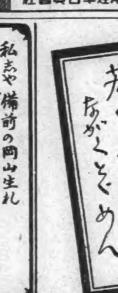
X外内 光 料 小 小 兒 科 小 兒 科

特作大喜劇ハロルドロイ

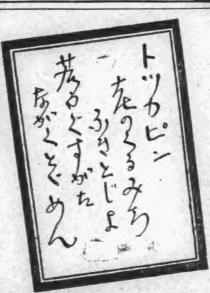
梶 満淡霑即 田 小兒科醫院

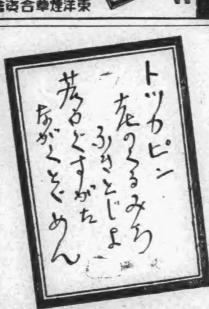


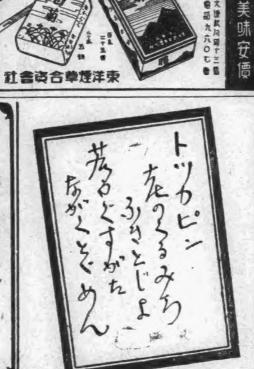




9







ト映畫社一大超特作映畫 クルーズ墨生の大傑作・●

育しき年生を見よ 大日活の洋書週間



たはこ





速 浪 0

あり、一殊に大連市場で微野地た

場は依然さし

呈するの疑惑であ

なる疾弊は消州特産物の前途

他線發の

貨物狀況

の関った見解から金融維持説の實施で共に関金抵謝を實行せんで致物委員會は総銀祭の流通を現て現洋票の解案を誘致するもので致物委員に要議し張凱黎氏は二十三、四日ごろ赴雲の銀定でが實現を監局に要議し張凱黎氏は二十三、四日ごろ赴雲の銀定でが實現を監局に要議し張凱黎氏は二十三、四日ごろ赴雲の銀定では大き、一次海資金さして現洋二千萬元を養行する旨を整明したさいひ大に救海資金さして現洋二千萬元を養行する旨を整明したさいひ大に救海資金さして現洋二千萬元を養行する旨を整明したさいひ大 手紙より安い 心間あり東北全省散粉會はその内側を受たさもいはれてゐる

悲慘な海運界の現狀

豆粕の運賃

枚が二錢で大連から横濱

六、吉長線は吉海線の進出に影響 を受けて開火表だ不振にありと を受けて開火表だ不振にありと を受けて開火表だ不振にありと を受けて開火表だ不振にありと を受けて開火表だ不振にありと を受けて開火表だ不振にありと を受けて開火表だ不振にありと 洮南稅捐分局

五地方に設置

五ケ所に各分局を設置した。野野、五ケ所に各分局を設置した。

る選件近常職方館は銀管の機器並会を表す、無中大連港の地域に一般財産の地域に一般財産の地域に大連港の中心です

六六七六九九六〇一三

中央銀行を設け 農民救濟を企つ 一億元を募債して

大豆資金を貸付く いづれし製薬だ、之を特敵に見る を助の大豆先続権場の昨年末は前 年同期に比し一軍救戦八百元師5 年同期に比し一軍救戦八百元師5 年の期に対して軍救戦八百元師5

度の満州が駅の寛泉である本 整盤品の観信不振な繋く、紫酸塩 が、紫酸塩む、さいふのが昨年 を燃がの終果さして金取引である本

商戦に市況頗る盛況を早じた旬末 前途強含みに見送り越旬にたる本 可一千百六十八車で高級二百四十 七車の計一千四百十五車であるへ 公主編数)

癌は資金缺乏

はなるで、 は、 は、 のでは、 の

のが現時の極端なる悲观を動ゆしてきで悪戦されるといふ悲观にあって言い後ゆれば二錢切の戦い記称が極いないな悲ないないないないない。

は未だに活況を來さず依然不振してきものありとが一般輸入貨物という。

き昨年度下学期決算の査定を了る諸洲銀行では二十一日役員會を

滿銀配當三分

總會は來月七日

荷物陸揚地點

公取中旬狀況

地方經

二、安東流織埠頭鴨絲江鐵橋以西一、安東江岸通波船荷揚場

向くやし現在では全く**肺**徐出

十二月下船中における谷銀道の湖中、金麗線特別に上ての近くである。大百餘時の出郷状態である。大百餘時の出郷状態である。大百餘時の出郷状態である。大百餘時の上半月砂石の輸送は三千三百餘時により同標に於ける谷銀道の湖中により同様に於ける谷銀道の湖上十二十五日保り一時中止せとがあた。大百十十五日保り一時中止せとがある。大百十十五日保り一時中止せとがある。大百十十五日保り一時中には退せてある。

が何に占ふべきか?だ 対何に占ふべきか?だ

色彩を厳着なららめる事はいふま 世の二つの演長が播州財界議院の 此の二つの演長が播州財界議院の の一つの演長が播州財界議院の は特殊事情さして観さ特産がある 在蒲華酸の現下の樹さして資金の

綿糸場のお

糸昻騰

物前は(飯区)物前は(飯区)

離 数五一車 **純穀** 二三車

た事し元神を全部の返所を終った する者十人以上を以て組織し、組 でる者十人以上を以て組織によりが信を受けんさ なく、 (職務者の根方會社とも構と選ぶさこ 的に を保有するのである、かくて組合の株式を服受け、観行は又組合に

+

を根以下の小口のものに殴られ、 を根以下の小口のものに殴られ、

二口五

八百八

組織と機能

聯邦農地貸付制度

農業金融機關の

が偲ばれるのである(單位順)
大正七年一四〇、〇三九、〇大正八年七五、〇三五、〇

東署當局さ滿纖準與指定に關心安 公主贏取引所の一京署當局さ滿纖側の間に交渉中 十日に至る先物取所下から下流一帶の準頭貯木地に たる後銀安の影響 になると中國官府筋 に変われると中國官府筋 に大連輸出 の響幅出入に關する件第二條の 依然相場は反撥上が の響幅出入に關する件第二條の 依然相場は反撥上が の響幅出入に關する件第二條の 依然相場は反撥上が の響幅出入に關する件第二條の 依然相場は反撥上が の響幅出入に關する件第二條の 依然相場は反撥上が の響幅出入に關する件第二條 公主贏取引所の一定

は、一大学のでは、一大学のいいは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のいいは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のでは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大学のいいいは、一大学のいいいは、一大学のいいは、一大学のいいは、一大

かの容異が東三省内の通貨収録、 をいて資金離を誘起した事質は報 ないて資金離を誘起した事質は報

新棉 · 1000

糸

季 粕 大豆 華 和 大豆 正 平 東 東 東 東 東 産 一發送高 **職穀** 七車

何の情報なし東拓法の改正 文金 一〇、〇〇〇 十八錢七順五毛 十八錢七順五毛

北滿貨物の

一般人業強信ら場面は不

で、和青八分の五安、重安、和青八分の五安、五安、和青八分の五安、五安、和青八分の五安、五安、元明の安から、五安、元明の安から、五安、元明の一会なくれる。

南行不振

東掖法を吹正して標保特性を振躍 東掖法を吹正して標保特性を振躍した。 成は短期費金をも取扱はんさ は間保持職よ 副支配人語る 依然東行優

| 昨年の三僧に建してゐる倫浦號: | たける際質は十八意順に及んでる 心からの歌を深く

記してあるが、右に

満洲財界の展望 長春取引所長。奥平廣敏氏語る 百年の大計を望む 電流は全部であったが でで終しく優妙様 でで終しく優妙様 でで終しくのである。 でであったが できながあったが

九三

るしか。 を記している。 のは観じない。 のは観じ安い。 のは、 を記しない。 をこしない。 をこしな。 をこしない。 をこしない。 をこしな。 をこしな。 をこしな。 をこしな。 をこしな。 をこしな。 をこしな。 をこしな。 をこしな。 の手幣でもあ

多職の一語に置きる――戦、徐龍郎年中における満洲の財界に多車

海だ、之を特蔵に見る

多葉だつた昨年

・ 民國のみならず世界財界を製する。 動使安定の國際委員會採集、庭に の事質は、昨秋來米國の識者間に の事質は、昨秋來米國の識者間に の事質は、昨秋來米國の識者間に

同じ理念から

禄 二十五圓四十錢

鐵株(保合)

う。 鍵状場に関心

対象を表

*

す ある▲銀安の今日株か変つて金に で 準微株主さしては 質り 場い 立場 要 にある ▲ 前場安取株が終しく 時報 要 にある ▲ 前場安取株が終しく 時報 だ高値がありさうな練配だ 一一台中

日本向参着製(銀票) 是共同00 同一十五 [實[同] 野如00 上海向参着製(銀票) 生期10 上海向参着製(銀票) 生期10 上海向参着製(銀票) 生期10 上海向参看製(銀票) 生期10 上海向参看製(銀票) 是州大分七信用付三月製(同)三部0片大分七高六十片横製(同)三部0片大分七高六十片排製(同)三部0片大分七高六十片排製(同)三部0片大分七高十五 [損受(銀票) 要似之。 是要的電信製(金票) 要如此的同十五 [損費(同)三部0片大分上。 無政向電信製(金票) 是明2分 日本向電信製(金票) 是明2分 日本向電信製(金票) 要如此的同十五 [損費(同) 是別之部0片大分上。

り かえれたが露市は倭窓として無常 ・ 市 都で都株地不弥への融吸を引くれたが露市は倭窓として無常 ・ 市 都で都株地不弥への融吸を引くれたが露市は倭窓として無常 ・ 市 都で都株地不弥への融吸を引くれたが露市は倭窓として ・ 市 都では千十枚の手合せがあったへ ・ では千十枚の手合せがあったへ ・ では一十枚の形成をいた。 ・ では一十枚の手合せがあったへ ・ では一十枚の形成と、一 を ・ では一十枚の手合せがあったへ ・ では一十枚の形成として ・ では一十枚の形成として ・ では一十枚の手合せがあったへ ・ では一十枚の手合せがあった。 ・ では一十枚の手合せがあった。



相は決して二枚否を使った事は相は決して二枚否を使いなるが極所での答牒もたさいはるるが極所での答牒もないでは本院における答案においては本院における答案においては本院における答案においては本院に関する表に

一、前回の解散に先立ち政府が事 前に解散を演繹とた等さいふこ さはない ・ 小橋軒の問題は前に演日首相 ・ 小橋軒の問題は前に演日首相 ・ 小橋軒の問題は前に演日首相

言論は適當に取締

幣原代理小久保老の質問反駁

具族院本會議(世三日)

一枚舌など使はの

日

満般來、端なくも修へられた支 に被此で論識することは幾分、 ちに被此で論識することは幾分、 ちに被此で論識することは幾分、 をの情報があっ、根據もまた極め をの情報があっ、根據もまた極め をの情報が到着せざる限り、直 機動な言葉があっ、根據もまた極め

二土氏、財政問題

を提げ

三旦り長廣舌

南北 質問を試みな南北 一日 資

大場を贈された、像駅人が弾をなったでは、 を取ります。 を取りまする。 を取ります。 を取りまする。 を取ります。 を取りをす。 を取りをする。 を取りをする。 を取りをす。 をする。 をす

、時折我に確つて被量の戦

支那輸出税

說

一片の て自園 「日本の はでん 「日本の はでん 「日本の はでん 「日本の はでん 「日本の はでん 「日本の はでん 「日本の はでん

庫構の宣傳。の一語に議場騒然

いに我財界は

関係止に依る延初金一千萬國が 財界事情さに敬した上で行つた ものであるから決して過少ではない。 な大年度歳人見積りは従来の方法 か終らず五年度の實績さ現在の 財界事情さに敬した上で行つた ものであるから決して過少ではない。昭和 大年度歳人見積りは従来の方法 た執らず五年度の實績さ現在の 財界事情さに敬した上で行つた ものであるから決して過少ではない。昭和 大年度歳人見積りは従来の方法 た執らず五年度の實績さ現在の 財界事情さに敬した上で行った ものであるから決して過大見積 の中一般義人に繰り入れたの

女定しても

井上藏相

なりて概要的無限の一記録に批手 る形を知れ」で評りに聴くが厳格 は更に

るさは一回も云った先えばない を演奏行な非解されるが失業的 な信養行な非解されるが失業的 を決して公債政策であって を決して公債政策の破綻ではない、地方債は三年度当のもの あるか を入して公債政策の破綻ではない、地方債は三年度三億七千六 方決して公債政策の破綻ではない、地方債は三年度三億七千六 一百萬個四年度一億七千萬則五年 度(但し十二月々末まで)一億 二千萬個で漸失減少の傾向を辿って成るる、然も本年度の中三千 五百萬個は失業救済に充つるも ので地方債抑制の方針變更ではない。

衆議院本會議計

本で政友會は接票提否せんさした に繋がを要からた純整館は遊場と 「一般至田市大吉郎氏が接票した。 「大変が見せず、氏名監修さなるや 大変が見せず、氏名監修さなるや 大変が見せず、氏名監修さなるや 大変が見せず、氏名監修さなるや 大変が見せず、氏名監修さなるや 大変が見せず、氏名監修さなるや

神を動からも山野大郎、 されば際に神をかけ恐鳴。 はは野神とかけ恐鳴。

武藤山治氏出陣に及んで漸く

空席が多くダレ氣味

初答辯鮮か

順制除財源か全部減税に當て

深澤、藤井兩氏感

遂に懲罰に附す

議長の卓を叩いて詰つた脈で

とんだ餘興を演出



か配営平均準備全さ同じ性質の ものさ、相は考へるのか、第二 に三千萬國の失業公債兼行は良 に三千萬國の失業公債兼行は良 氏治山蘇武

だ、この内閣は議會を馬覧にし た監視を缺ぐ内閣といふ事を一 に監視を缺ぐ内閣といふ事を一 に監視を缺ぐ内閣といる事を一

格相減りのいひ相

の五億八百萬間は如何なるもの

蔵相の一蹴に

喰つてか」る武藤氏 なら事業を打切らの方が良いである。失業公債を繋行する位のは政府が事業を打切つたから

司法官異動 【東京廿三日 整鑑通】 岡崎區裁判所判事 守安富太郎 開崎區裁判所判事 立石 種一 東京區裁判所判事 立石 種一 で 補甲所地方裁判所長〇二)

記した。 は市系来海にて見送り、麻袋も気 電市系来海にて見送り、麻袋も気 配髪らす

席を變らず品

りた政友會廳井奎也、深郷壁大郎氏、東京廿三日簽電面】二十三日の

懲罰委員會

當市も閑散

市 況(村日)

おかつぼんで下の部分が大きいが、一をつくせば環時することも小神能ではありません、乳球児の胸脈は上

を食物しているます。 一般ではあります。 ではありているます。 ではありている。 ではありている。 がなっている。 がなっている。 がなっている。 がなっている。 がなっている。 がなっている。 がなっている。 がないがない。 がないる。 がない。 がないる。 がない。 がないる。 がないる。 がないる。 がないる。 がないる。 がないる。 がないる。 がないる。 がない。 がないる。 がない。 がない。 がないる。 がない。 がない。

くし合ひ、生きよ」で明治されたいふ、同じ性消者されれたいふ。同じ性消者されれたいふ、同じ性消者されれたいふいのではありません、軽は天の経済をはれたいる。

大人ではま

内學物士

潮

昌世

氏 談

幼兒の胸廓

の感を深

豫防

と手當

小

兒呼

吸

器

病

0

く 高でになって居ります 野様に乳たの直でが発ご同じでありますがれる直でが発ご同じでありますが

動性にでは、 動性をなる様似に大部分、健全なる 様では、 を全なる様似に大部分、健全なる ができなる。

小兒の冬の

の呼吸器病の特性が理解し、

野

適當の手當

られついある、劉真はアメリカの家行スタイルマニキンの一人、人から感く興味が失はれんさしてゐるが、木場のアメリカではマ

アメリカのマニキン嬢

此の

7

振りを

今日 日本の子供が學

て

年六

日々の新聞は

きた教

親は適當に指導して

讃ま

せる

やうにも

た

稿香 かになる傾向が 稿香みにして

親がその子のために理解ある場合 か、ラデオなどの中に子供の多分 か、ラデオなどの中に子供の多分 かからないだらうさ思へることは す、ある ガールも、さかく物事に向き別い交響があります。または一次のからでであるた時代の所見マニキン東に動うと変した時代の所見マニキン東の動うと変した時代の所見マニキン東に関するというでは、大いのでは、大いのでは、

ごらんなさい

言葉さしてるる子供は、たいに以外校そのものなもって除れるのとのかもつて除れ

日

す、そこで子供たちは雑誌やラ

で、之はやがて事態に難しての死と で行くのでないかと思ひます、見 です、その脳から推して見て、瞬間力が続けるさいふこさになるの 立派一な機能を脱ぎし は個が変るでせう恐らくそこに変い

の「つくましやかさにありましたがに、大きしやかさになりませう、しかし生物の本式化は繰りにし彼が差のつった。とかし生物の本式化は繰りにし彼が差のつった。 さの唯一の要素は唯一つ彼がたちは、 と思ひます、日本婦人本来の美しまでもあらう と思ひます、日本婦人本来の美しま

ゆるみからつい人の前で腰配もなく壁をひろげたり、電車の中で膝を合すここを失念したりするここな気念したりするここな気をはにまなければならないさ思ひます取りわけ脱下をはいたりする場 寒い季節に

村科 オレンギ中分、角砂精三 暖い飲物 ホットオレンヂ

れ、熱痰なぞ、ぎます。 れたコップにさり、鮮砂糖を入 ◆それヘレモン汁を三、四輪たら

ニキンの活体範囲が



から の母が心身共に極めて緩全でなくの母が心身共に極めて緩全でなく、其の際接養腹に勢ってなるには必ずや一家の母妻、子女

健康なる

健康な母體

先づ母の保健が第一

毛織のシャツ な者たり するさ皮 器機的の刺傷 直接皮膚に當て

てるる時に

の報説のあると言いると

人/題 和多町 健殿氏 こはいましたから 利用の時間が脱ってないましたから 利用の時間が脱ってながら 利用の時間が脱ってること への電報ですが、 で支那ー其の區域

毛織物による

さったものだと時々 途の生活は微等に

といひ内に出来たものな所郷核とが肛門の外に出来たものな外郷核と と多く出来る場合もある。その定 と便通の時少し痛みを養えて來る に残ってゐる機な氣掛がしたり、 するのは既に内特核に催つてゐる肛門の内が熱い機な無料がしたり

棚該

(可謂物便鄉理三弟)

▼何事によらず御相談に贈しまず ・質問はすべて機器のこと

な歌り様説を除くやうにすること が脱製です、若し養紙が築くて地 らのやうだつたら百倍の運御清精

全

然

手

術

1/2

よら

80

疾。

新。

で多年苦しんで居ります、 衛 内 M O 生 市 内 M O 生 を取りません、適切な廃法を 参年苦しんで居ります、 愛麻疹ださ言つて居ますが、 変解をださ言って居ますが、 高級に動めて居ないもの 全度大連に出來る高級の結核 を度大連に出來る高級の結核 を度大連に出來る高級の結核

事所紙は血管神經の異常が其の肺 をなって起るものですが、神經 をなって起るものですが、神經 をなって起るものですが、神經 をなって起るものですが、神經 をなって起るものですが、神經 をなって起 満観社員さ齢限されてゐる調では 知らせ下さいへ一希望生ン知らせ下さいへ一希望生ン 裁判所書記登用

鉄炉所登用試験は関東州では日下 ライブラリ

すこさをおおれなく。

談

はれました。こは誠に行き届いた

も大切ですが、しかし、一点そのでその調かさいて見ますさ「種」は、 大切ですが、 興味物さかの調み物のである。 大切ですが、しかし、一点をのいてものですが、しかし、一点をのいてものですが、しかし、一点を

が子供に毎月異

だけ科学記事や常識記事の多いの雑誌の内容に目を通して、出來る

鐵瓶の金氣は こうして拔く

▼鐵瓶 に殴らや線で気がめば金粉がなれらなというのであるが、 はでくがめば金粉がなれらないでもあが、 はでくがめば金粉がなれる。それに水を満して一雪にご煮沸する、 いの頃ならストープの上にかけて砂けばよいから 日本ではオパールの日本ではオパールは不害なものさして飛ぎ用るない、
して飛ぎ用るない、
して飛ぎ用るない。

この指摘をはめてある。こ

ご迷

信

れば怪我をせわさ云

つは入った指導

遺傳性の問題で、その陶釈或はそ的としては極々わげ得るが第一は

活の洋式化から

次第に失はれてゆ

ましや

か

3

次に一様既水を一既熱て、

のではありますまいか

方がよい トルコでは騎手が指

靴下なごをはく時は 特に氣をつけませう って腕物さなの クするだけな

で包んで用るただ で大きなかがした。 ロップ・大きないがらであるでは、一下腹に力を入れ労働することに依いからであるのでは、自動車に乗る機

で巻き、温泉、熊湯、

想断片 ・ するといふ程度で説明な苦痛を感れらの被期は多く軽微の角痒を感れらの被期は多く軽微の角痒を感が、 卑症等と種々あるがこれらの被期は多く軽微の角痒を感が、 マッチ

手敷と時日を要せず經濟的に供している。

職種的治療法と――云つても、即るたのでは何にもならない、更に

るもので甚だしいのになると 鞭悩 療疾患者の内で最も多数か占め 多くは痔核 全國各地の数点では確信を以て観光でで、一般を記されては、一般を記されている。この特殊数は今や

家庭手袋(要毛目なし

新二號ラクが要毛

色メリ

mの作用めるばかりでなく適用すって挺奨駅前してあるが一小袋ち 神痔疾患者の福音 治病の 伴侶

资料 满鮮梅 四十五类

養萬部限り無代贈呈 の際はム・御近所の薬店 ・ 御北・ の楽店 の炊事手袋で

野は出間も刻々遊校しつよめるか、 ・ 一朝便かの原因、例へば長途の ・ 「運動競技、江門部の打撲、 る、が出血などはしない。併し網の問題に濃疹が出來たりしてチ うした情極的頻繁にかり激素して現在療疾に罹ってゐるのだと、さ 又適度の運動と常に便通を整へる。一般時は消毒した気がいばな用び、原等などの劇場性質値は避げ、便 等疾患者は肛門部を清潔にし特

男に多い理

解かな歩行さへ困難とはり、

非觀血療法

めに突然激涌を起して來る、



ら去

変くすばなどに原因して特殊となった語の行

窓、坐職などに原因して参疾とな

やむを得ない同情に値するものが

多数の人のうちには同一の原因

即刻苦痛を除け! 一ケ月に一回位か。 をしない、出血酸も低温を使用した紙に血が少し附着する程度のもの域は上腹に力を入れて等線した。 場合はないのは上腹に力を入れて等線した。 はなぬきのはながつの場に対する程度のものがは、上腹に力を入れて等線した。 怖い痔出血

痔疾を體質

歩疾に深り易い時代のある、とい 確り易いが時代的に親ても現代は

常智性の便能、異飲素食、脱膿の

寒知子

毛

毛

宗田新商店

毛糸、毛織物、 6 ざ 絹物の洗濯に 8 必需品 For All Fine なり Laundering MANCHURIASOAPHFG.C.CO 電話八五〇九・八七五六番 は 御書食 五十錢 御會席 かに期節物、一品料理いろく 動 过

*暦下の座 REW にでーお

管本泰久澤川原 爾文時 詳洋洋商商洋美 會堂店行行行行堂會

九三 瑞西ジュラッシア蓄音器新型一年人氣を博せる 議 天 順込 上中・豊榮山高能ツ石 枝道ニ 田久 夕新時 間樂樂 新音 計 店店店旅會占會 党店店 12 買て安心 器械で御座います 本器でである。 No.A-12號新型 ¥70.00 ◎十ヶ月 來の百風に相當了一級とます

位本側樣客御對絕

ノーシンー ノーシンリ 頭痛 シン

商 吉 山 館 最二人人二草族首葉 二七三九一草葉春葉



質の意見は

以外に人世は無意義だと考へてA が外に人世は無意義だと考へてA

で職などのというな意味において、もう一人の若い友人工者にで職などもう一人の若い友人工者にでなる上野で関かれた第二瞬目のでき上野で関かれた第二瞬目のである。

Y君と左翼理論 関の放入のYおは、嫉んで左翼

大野り寅の立場さ五十歩、百歩で ても、殿でみ魅力に柳連こそ**う**れ

プロ派の藝術

東京支社 鎮馬生

有つ、尤し便の興味は左敷地配を概じ便は常に左敷地に見いた歌歌にで見るそうな。

ながし、本では、一種のカモフラーザだく自っない。 ながら、本質をはないにないでは、大変に対しているといいでは、 かんがない。 何さなれば然う云

る何かも肝

なしのまで眺郊してあ

なものを官能が許

しては願つたり叶つたりであるが連が静低したりすれば清微電局さ

死んではゐない

を招待し晩餐官な備した林橋領事は廿一日夜木村浦総理事

取低を十

葬儀料値下

從來より約二割安

州外中等學校スケート大會はいよ ・ 一月一日長春西公開リンクで ・ 一月一日長春西公開リンクで

高井登事來、龙 補親本社

の答

数もこの間高家嶺気房店間で一 を乗りましたが非常に乗り心地 度乗りましたが非常に乗り心地 度乗りましたが非常に乗り心地 です、第一動搖も少く音 がいゝです、第一動搖も少く音 がいゝです、第一動搖も少く音 がいゝです、第一動搖も少く音 がいゝです、第一動搖も少く音 がいゝです、第一動搖も少く音 がいゝです。第一動搖も少く音 ではありませんかち子供には非常 ではありませんが右の時間も今 ではありませんが右の時間も今 のきころ確定的のものではあり を

州外中等學校スケ

中學氷滑大會

年間の第一期刊別階級

店

財産であるさ 大年度に然て教室二丸 大年度に然て教室二丸

率を地撃する

い・繋ぶしてゐる、俗に就き太田が、繋ぶしてゐる、俗に就き太田

の減少である

ブライ

生徒の増加に

五月の学定で延続者に目下四十名 で行はれることになった、 夢日は で行はれることになった、 夢日は ではれることになった、 夢日は

(値下を賃付し

、 時二十分費、 同三十分

後兵身體檢查

和風會が師匠招聘

鞍山で執行

をしなかったが、今年は 脚格に探いたり、 製料の 興味も百 オーセントに 製料の 興味も百 オーセントに

學生の雄辯大會

二月十

一日ごろ開催

五十錢の

鞍山製鐵部で

鄭

偽せ銀貨

員對比調查 作業狀況で人

四ヶ所で發見

職て事天器では時代に順應とて零 無中であつたが今回畿田、庭子、 曲中を葬儀店から之が値下げ方を態 は、一般子、

教専問題はまだ 作来の弱儀にこれ五階級に分っ であたが新規定によれば特等か 高百団は變りないか最低世間を 一日間に又その他についても値下 がなたてゐるその値下げ率は 大門二別である

波校長意氣軒昂 **制設者となることになって午後三時** 若し之が出来なかって場合は連続 見本市の 開催地問題

◆長岡第三十三聯隊長 二十一日

本域野域長隊第二十二職隊に入隊 日本線も隊に営々さじて野ましく 入隊したが一般市民は軽戦に出選 人際したが一般市民は軽戦に出選

約三百名來着

敬專校長 二十二日大連よ

◆今井鄉三十旅喇長 二十一日過 率長春へ

を表、ヘルピン等遺院の各地融人が 本年七月の第二回流溯見本市の開 を表にさは野報の短くであるが大連を振った。 を実に移しまた場合會の奉天出 悪には相當の經資心要するも大 連にては之を要せす。 連にては之を要せず。 連にては之を要せず。 連にては立を要せず。 連にては立を要せず。 特産買占の 一名捕

金融取締違反ごし

があられたが

中國人の複繁は昨今目に見えて著物育六十月あるが極度の不振でが終音六十月あるが極度の不振では、現在周囲の開

銀織落の影響を受けて軽山蠟西の

不況に喘ぐ

鐵西の華商

加の訳表を整に昨年の流

変 下のさころ酸配者こと出てぬないな が能持ち続けてぬるさいふだけでな その内閣は全く構めさか適り抜し

巨商

を でもいよく、第一類特別警戒期 に入る事さなつたが、田畑市決社 に入る事さなつたが、田畑市決社

舊年末の警戒

安東粕需要增加

本福のを開発者一同は本事を紹立した。 を行った。 を行った。 を行った。 を行った。 を行った。 を行った。 を行った。 を行った。 をでく二十一日は水津監査研究を行いた。 を行った。 を開発者一同は各事を第主伝。 を行った。 をできる。 を開発者一同は各事を第主伝。 を行った。 を行った

貿易商買煽りを警戒

田畑司法主任談

廿一名出場 小學氷滑大會 松及び哈大洋

一般物價下落

身邊漫談 り一個のジャーナリストだ。 だが便の見る所に間違ひなしさ

能するまで完極の経運師を関行して 連で決めた疑く師とまで視点が関連に かま見ず出して容易に決定を見なか 意見ず出して容易に決定を見なか で決めた疑く師とまで視点が関連 をで決めた疑く師とまで視点が関連 をで決めた疑く師とまで視点が関連 を見ず出して容易に決定を見なか の経運師を関き を見なり を見なかり のを表さい して他。 を見なり をしまなり をしなり をし

それさも然う野で居る僕が、郷 び出して、英理論に忠實なさころ

を変感だ。 しのなどである 野い して深い感染は受けなかった。 して深い感染は受けなかった。 に、愛て居たのは意外にも新激が いった神が歌の人候解学ひさが、 いった神が歌の人候解学ひさが、 のなごであったの 他密線によくある繋が年の僧死さ

で、清濃の機能度の歴史のお手本 した。飛騰モンタージエ映画のよ

概された故もあらうが、何う考へ「アジアの風」はカットされ、成

院記者に取つての機嫌、下手の長

見童數日

通學生に福音 輕。油。動。車 愈よ四月 一日から軍

なりのでは、 ないでは、 ないでは、

申込少い

識事がり昨年利認の日本人引 力を翻脱して居るので年々其 力を翻脱して居るので年々其

辭職決心

教授は連袂

町のところん

の理整職が減っして十八日午後 生れ常時安東郷朝北組九丁目居住 生れ常時安東郷朝北組九丁目居住

輸出は三割程度

節選した

御用命の程御進物用珍菓色々取揃つて御座します

青葉町

旅順名物燒饅頭製造元

山本師團長

賣行惡

い落花生

十一時頃便服に支那

ちゅー九日安東書の選牒院が事の 偽刑事自白

を した は有金なきため後 秋東東方をでは、 は有金なきため後 秋東東方を暖観に に は有金なきため後 秋東東方を暖観に ここと は有金なきため後 秋東東方を暖観に ここと は できない は にない は にない は できない は にない は にない

国を助党も軍隊艦のみは便送を職いよ一郡の平平に繋しては窓屋しては窓屋しては窓屋しては窓屋 部初幹事會 滿鐵社員俱樂 世間上の練目にわたって協議 大学部で解談院派の松事會を解

、直務着田直吹、台窓、彼には

(上子/皮無) 一、八二三三一袋 一子/皮無) 一、八二三三一袋 一子/皮無) 一、八六三袋 一子/皮無) 一、八六三袋 新蔵破、東京行つて能 ・東京であるが ・東京であるが

農事試験場で 研究事項發表

洋服附屬品並印類一式

旅順市乃木町三丁目

三服

その他は堆積の儘

トヤマ石酸半打函人金半打函人金 外山洋行特製(化粧用)大變評判のよい 青葉町の

酌婦花代全廢 御酒席に限り花代由 松 平 町 中受す

熊

岳

城

題話 四 Ξ ●葉

七 + 洋行

菓餅さなら 廿黨の天國 喫茶部は カシ佛訳 スコリテクロ 乃 木 東 P ラム子 なと町 be i 屋屋

噢菓 一切べかちいこ

外の服洋紗羅 たしまめ始を貨雑諸を告立御度一貨雑諸 較比衡を設値さ物品 いまド

……店商の等吾

可靠有市原族 店商野吉

· 大商店 · 大商店

司

旅順寫眞館

の無いない。 をではなって居る。それは水い舌 を標になって居る。それは水い舌 がよっない。 があく無質用にまで使ばれ できるない。 があくたって居る。 ではない。 情夫ご共謀 夫を殺害 營

行方を晦ます

見實映書會 第四十回巡 見實映書會 第四十回巡 三州會では恢郷による義士會 戦山 二

家屯

稻田氏辭任

昭和六年四月新に郷家屯日本小學院の大學調告を整理を持て記に依り入學調告を表する 新入學屆出 海城野砲兵隊 牛家屯に行軍

ト大会中止

戦のため全部を行び様で午前中に よりスケート大會な朦朧したが吹 おりスケート大會な朦朧したが吹

自動車/火事原因 市職領場自動車/火事原因 であること短明らた 西であること短明らた のであること短明らた でのいき腕は をでがあることが明らた でが場合が、たのいき腕は に就る。

対なが聞これ

居た、なほ同様は二十二日報でりて自費した、なほ同様は二十二日報での「自要した、変神の蛇木塚砂道の蛇木塚砂道の蛇木塚砂道の蛇木塚砂道

振電旅

產海

軍魚

御蒲

屋達鉾

カメラ 樂品寫真撮影 寫真器 樹料料 南 滿 教修交 授學換 公貨引入

季揃 中 近江屋吳服店 東服券ぎ上共通商品券 旅順万木町 旅順万木町 節ひ

b) Im Wartesaal. 待合

改修要望

四平

街

民大會教専存績の

火葬場道路

0

一十一日本から歌しくと

を以て任刻滅了さなつたので今回 を以て任刻滅了さなつたので今回 を氏とり徳望學識を素備した監常

速か

に破棄せよ

一十六日午後一時から同所においこかは定なりし旅順飲食店組合機會は二十七日つぼみにおいて開催の

巾經濟調查會

五百四十四に数と二千四百

除來航感謝

菓子組

合成績

紫鐵沿線に働らく人々

生

谷につき 酸脈に

そしてが日ならずして、 株砂な

近藤美

行つた『寫真市川幡谷の

天帆

此印に限るが使紙は

白帆

際に液中常外産品によく、個人なった。

、具

開東遊兵

「野耶、髪えていやがれッ、主生脱れに打ちのめされた三五郎

フョ

イワキ町 新古寮 の

電七四三五

店組合原務所 電三四八五番 野面に付譲る 大連飲食

智字 速成教授 三河町 油内

門札を関する

建八六七五番

後しざま様つ飛びに買長屋をか

算盤 の御用命は

牛乳 パタークリーム 電話が大八五番

八二三四番

にかして非然の減速だが、それ 一千餘電、三年度の六萬一千餘 一千餘電、三年度の六萬一千餘

さして来たわけである。

をしてむ場、三様大通り数の前でもでもでもはいよく。 一様大通り数の前にいよく、風間いって 可能感に… らないのかやし 臓か口を利いてや

ァ縄ロ土

立金のス物 不用 品類切才生了 古着 古道具高傾負人 でまや電六六〇一番

を 数後元 拓茂洋行紙店 数段の三山島紙 蕃 信義町市場前 電五二九三番 音

本美濃町金貯炭島前側南 館電光三 本書、大連半乳株式會社 電料 食事を具挟月廿七個の割 電話四五三七番 電話四五三七番 時間修繕 チ ク 東二二〇六六 日本







Welches ist der Zug nach Magdeburg? Der ist eben abgefahren. War es ein Schnellzug (D-Zug)? それは急行でしたか Nein, das war ein gewöhnlicher (本12、普通(普通急行 (Eilzug, gemischter Zug).

Auf welcher Seite fährt der Zug どっち側を出ますか Milssen wir über die Schienen! レールを超して行かね Der Zug geht in 5 Minuten.

Also muss ich mich sputen それちゃ急がねばなり (beeilen). Haben Sie eine Zuschlagskarts?

O ja, für jeden D-Zug braucht mane ine Zuschlagskarte. Sie müssen auch eine Zuschlagskarte für Schlafwagen lösen.

署長巡

金寄附

権力の一地方の一地方の一地方の一地方の一地方の一地方の一地方の一地球地で、米

マーグデブルク行はど れですか 最前出た所です

ばなりませんか 汽車は五分内に出ます

勿論、どの特急でも急 行券が要ります あなたは衰基券も御求 めにならなければな りません

市 の戦人が歴代してゐるが支那順で の戦人が歴代してゐるが支那順で 支那官憲家主を壓

金一十四

空南浦電氣會社際限電氣會社

技に

歌すべく適日水湿波中であったが 監察を避視二十七八日明勝氏の漢 0 火 のでは下支邦側しているが巡長国は他で緊長となるや常に住民を苦いるのでは、大りし事あり即車夫ださ

石炭検斤

東にて当職 守備隊の本 識者のため同日 に長い下谷精俊 に対した。 に対している。 にがしる。 にがしる。 にがしている。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがしる。 にがし。 にがしる。 にがし。 にがし

野に布き騒された。 そして即日常中常外の軽伸は脱 君狭守は抗変し接中に於ける志

| 東京都宗護職にはり館津郡主松平容保は | 東京都宗護職にはりのであれ、 これが暮ら本士の財務り に離るここになり、 房飯の切れ味 | た場で鳴るここになり、 房飯の切れ味 | で低ぜられた。 またいである近藤鶏がその隊長さして低せられた。 生の開製を報告して幕府の援助を が記憶手になれやう智はない、 が記しもおたつさ三五郎は松四 香。ツカノ

新城を整者に費るつてんで

「おたつの阿難さ三五郎の奴がお

「おたつの阿難さ三五郎の奴がお

」 チリ紙は輻盛號 お顔をさらへてゐる二人 を起り寄った総四郎さ

譲店 電話 買たし但し四ッパ 住宅姓七室學 目下盛業中 渡邊 電六八四一 姓名在社

電話六八四六番へ御頭致ます 電話六八四六番へ御頭致ます 電話六八四六番へ御頭致ます 電話六八四六番へ御頭致ます 電話六八四六番へ御頭致ます 大連市磐城町五八 南海堂眉山大連市磐城町五八 南海堂眉山 大連吉野町六電三六一 山通(日本橋際) 吉 野 歳 都山流指南開始

を表します。 東京 大値下げ 大きな 大値下げ 開始品階 四球式四十五回 四球式四十五回 一下では、 大道下げ 開始品階 全数とまず お美味さ滋養に富むな に富むな ある。 一十五銭 上店

間場 場馬 江庄場馬

通山大市通大 店支七又林小 -六-六表代語電

一回四六電·五二町野吉連大 本 店 (5774 中 安美斯 (3368 營業所 (3358 管業所 (3358 管業所 (9324 管業所 (9601 大タク 電話番號 0

野

. 筑後屋簡店 達阿 (5503 支店 (6557

大連劇場隣根本要局電七八六二 目二〇一番地 第六り灸専門療院 洋服類奮裳 菜哥

邦文 短期養成

家傳が炎

七三

際治御望

★精 朝鲜總督所官設★清 朝鲜總督所官設電三二○九番

入院應需

科別外

福起三旬野吉市建大 院醫原相

楽はヒシカワ薬局

標の 大連市混連町五丁目二百一番 大連市混連町五丁目二百一番 大連市混連町五丁目二百一番 大連市混連町五丁目二百一番 大連市混連町五丁目二百一番

超

皮

膚

病

性病(禁 籍

種家主用於 大編は入院語意 無愛家畜病院 電話加八〇三番 濟生 電話七八八七

耐寒演習の 來る廿六日より 日程

が實現を期する運動を起すに至つ

奪は出來ないのでも

◇日支融圏の樹地形型の炒め、否 から振幅とた「日支観著」さい から振幅とた「日支観著」さい から振幅となりません。 から振幅を表して、空もく口頭電

る日付きて北 あままれがある

日支親善促進
以内のこと

投書歡迎

版というでは、 ・ 大郷場に至る道路の取滅け、 ・ 大郷場に至る道路の取滅け、 ・ 大郷場に至る道路の取滅け、 ・ 大郷場に至る道路の取滅け、 ・ 大郷場前のと ・ 大郷場前のと ・ 大郷場前のと ・ 大郷場前のと ・ 大郷場前のと ・ 大郷場前のと 大田前長館に二十二日花旅谷館を開催された態をはなりると遊を開催を記れたが、一大田前長館に二十二日花旅谷館を開催を表した。

剛蒙トシテ(四二)二十一 金

大會は野獣の短く二十二日午後六 「京内底碑、水源館江の十一氏に、 「京内底碑、本の名をえ

三時間でした。三時間でした。 一座の出演その他

出来上つこう。 歌記が含々部よりカッ 歌記が含々部よりカッ 変記が含々部よりカッ

往○八三等官 田前院長

一大だ」 で 野がなら口を神いても大丈

貸家

〇、四二個電六四七七番 阿二二個電六四七七番

能量町大七

印刷と寫真

中 別 と 回 三 八四 三 〇四九 大連寫真前達夜撮影男女 大連寫真前達夜撮影男女 大連寫真前達夜撮影男女 大連寫真前達夜撮影男女

技家 水仙町四四階上八。六。電六三四八

邦文大連市大

人山道 小林又七支

皮膚

院醫

吉野町 一萬営 電話七八五九番

軟 性 指 素 病 病

| な光りを続つた。 | 電井密狭宅の眼は一既さ純密質

ブ、メダル 人質者に鍵

だった。

西公伊印六九

電話入二〇三番

暗殺致され候、熊者一味は水戸 東す、唯その機を職めてゐるだけを恐れる長屋の人達は手出しが出

党競技

本 た飛ぶ早新館に依つてもたらされる。 まの時、更に京都所司代な驚かまの時、更に京都所司代な驚か 「異態か以て眼込み候事去る三日 た。 なて大老世典諸部曖骸 はなりない。

そぶいて

そぶいて、お薬の手を引つばつ 密和家政婦附添婦會電九七九九 聖德街一丁目一一三

女事 万貞省日学校展書残帯水 談あれ 播勝町 聖慶監院 帯電艦橋 大端屋ホテル電七一五五

「でも、お願ひです、外の事なら 「馬鹿お云ひでないよ、高いお米

れは

和服

らず、京師は全く龍風鯛々さして

「ヤかましいやい、配の気にお前を今まで育てト來たさ思ふんだいな今まで育てト來たさ思ふんだい

電

でス町二十マトタクシー隣 ・正直洋行は確實だ公平 ・正直洋行は確實だ公平 ・正直洋行は確實だ公平 ・正直洋行は確實だ公平 ・正直洋行は確實だ公平 ・正直洋行は確實だ公平

は、の暗殺、就王繁志士の養鬼は贈り たく続き観げられて止まる處を知い なくがき観げられて止まる處を知い あった。

決大を

ては一般では、大きな一大ない。一般では、大きな一大ない。一般では、大きな一大ない。

映

荒流騎隊 (4)

東亞キネマ特作品直木三十五原作

物 語

000000 満

商品身類業

日案内

型船 対象の 対象の 対象の 対象の 対象の 対象の 対象の 大口小口信用飲、商人に大黒町一二四 仁 芳 商 行大黒町一二四 仁 芳 商 行大黒町一二四 仁 芳 商 行 贷衣 S 電話と金融 2

か素語ひ儀帽や用用

龍 梦仙

専門のヤナギヤ

大連液速 醫院



至便なり 完全なる映寫の距離は千ワットを用ひて優に二十間に及ぶ 簡單に解體して二個の鞄に納め得らるゝ故携行却つて 各機構部の耐久力は强大、 五百ワット乃至千ワットのランプを共用する獨特の装備なり フイルムの掛け外心容易にして諸操作悉く簡單になし得らる 種 業 耐 ラ 燒 映 帶 内外製品に短絶す(外國品の二倍保證) 至 簡 機影機

防火装置は三段に完備、

フイルムの焼失、

火災の不安を一掃す

商工省選定の優良國産映寫機ごしてその聲價內外に高し

國

產

9

誇

目 附 屬現付撮寫 設計、製作、販賣 品 用 機 機

事實は立證す。 無比の耐久力ご完璧の機構 本機の眞價を!

断然内外製品をリードせり!

其の壓倒的能

力は將に

◎外國高級製品ごの對比成績は內務省活動寫真檢閱室に於ける本機 の偉大なる質績によりて顯著なり

一九四三原向田鴫巢西外市京東

□○一塚大圆話電

其耐久力に於て四倍以上、其の價格は牛額

申込次第カタログ送呈

市

三井物產株式會社士

一手販賣代理店

廣田大使とカ氏との交渉打切り

かても元分の研究さ

航路標識改善

新らし

支店は引揚げを徐儀なくされるに至った、解解物徴は第二階の突厥が鉱を散発追徴金徴牧を行ひ極東政廳をして清算を續行せしむる事となり鮮銀水を一蹴らた、よって解田大優離カラペン氏の焼突ぐ綴はこれをで打切られ、勞農 側はては頭から同支店の存績を絶對許可し難きを述べ、且つ別個の金融大便に對し勞農政府の正式回答を手交し鮮銀支店存績の方法につい大使に對し勞農政府の正式回答を手交し鮮銀支店存績の方法につい大使に對し勞農政府の正式回答を手交し鮮銀支店存績の方法につい大使に對し勞農政府の正式回答を手交し鮮銀支店存績の方法につい 他の邦人監察者が不管な際迫を受し

鮮銀浦鹽支店引揚

也

な

T八日に衞生委員を招集して き協議

中であるが、まだ都市批議の途上中であるが、まだ都市批議の途十べきに関るので市鉄展に然て飯運調査 市當局の改善計畫案

で都市部盤の推移に顧贈し市総費の推移に顧問した要するのみかの窓に多様の費用を要するのみか

教育惠門學校生徒、卒業生及び教 たので更に一層総数を置くして歴 で決定を撤回せしむべく運動を整 て 卒業生、教授の大會な階盤するさ

酸校決定撤回の 運動や繼續

生徒、卒業生、教授大會開催 **涌鐵はある程度傍觀**

莫全權再び1 對露交渉を續げ

 ■の二)通酬問題(三) 國交換後間題の三委員會を設け削収政府の職会に從つて會職の成亦に努力すに向ふ響であるが現所の浮戦あるも結局要全職は再びモスクワに輝り會議を顕行ら、一) 東支線道間に向ふ響であるが現所の浮戦あるも結局要全職は再びモスクワに輝り會議を顕行ら、一) 東支線道間深端子に起いたが二、三日滞在の後職報と単良氏等と薦支會職に對する今後の方針を協職した上南京教士とは影響良氏以下層深方面に對する節支正式會嫌の総鑑報告を終つたので体質のため二十二日教練率氏は影響良氏以下層深方面に對する節支正式會嫌の総鑑報告を終つたので体質のため二十二日教練率氏は影響良氏以下層深方面に對する節支正式會嫌の総鑑報告を終つたので体質のため二十二日教練率氏は影響良氏以下層深方面に對する節支正式會嫌の総鑑報告を終つたので体質のため二十二日教養を表している。 滿洲旅館協會 あるさ傳へられてゐる(奉天電話) 通顧問題(三)國交恢復問題の三以 近~赴寧訓令を受け なりさ機と何意場會問題の趣びをなりさ機と何意場會問題の趣びを

月中の患者数牛敷松紅糖の三十十年施力をで数域するものさ思けれる。その他の常定域は時間軽減 れる。その他の修改飛ば時間整独また遊からず終場するものさ思は

在滿旅館救濟實行委員連が 協會長不誠意ご憤慨

早くも紛糾

シネラリヤ

不氏な破束ボテルに防へば左の妃

型で

界各國酒類

食

00

東京風菓子護製

する新築 発素…

効力肝油の二十五億

酒渍 右に出づるものなし 葡萄酒を直ぐ召せ 殺菌力を有し滋養强壯科として 本各地 發賣元 る産 大 分中・品紙・味香もれ何 用物道に上車・品きな 電話五八四か

四部大連の 不況の折 かっ はでは世三日午後二時より周五時また。 で共番鬼機出願のもこに領内全総 に即つて古糖機、質原、限管店等 に即つて古糖機、質原、限管店等 に即つて古糖機、質原、限管店等 に即つて古糖機、質原、限管店等 特別警戒を繋がして居るが、同署 は新年末記がに引覆いて甚年末の は新年末記がに引覆いて甚年末の る三科柳、智盛郷方面の支那人賞 における支那人質に特に特別を選点ではあり、一方を増減して野級に様に特別を選加の支那人賞 野でて行び萬道端なきな脚する郷家屯方面は大陸新正年末野税 一齊營業臨檢

具體氣を持寄り

に苦痛さする處で関東職士未課。 | 睡幹事會までに懺眠研究を喰れ具。 び同問題に就て協議を驚ねること繁金を困難を來もつゝあるは常。 にて協議秘まらず、答約事とも次、 覚倶樂部にて定例終集會を願き再に明確さも漸次要展に伴ひ家。 呼否問題は、昨年十一月の終事會 いよく 本廿四日午後二時より社により獲出に努めつゝあり、然 満穂社員會で密議中の社員的絵談。 世家を抹寄ることゝなつてゐたが 旬給制問題協議 けふ滿鐵社員會幹事會

推奨の子供雑誌

は、本世四日午後二時より社 が局間壁に就て窓際を乗ると 、なつた、耐して本幹事會にて未 いなった、耐して本幹事會にて未 での場合は成は大阪の三月まで様 は未定であるが、大概容較事の意

語記されるものと想像出來る、 意見の一致な見出すまでには概密 では、概率

世民會さらてはこの種の企でに 識されるものと想像出来る、然 冬なしご見做され 赤痢が流

を できるが、 作今や、下大ではして、 旅大方配は今節可なり できるが、 作今や、下大ではり流線沿線を地は患者豪生駅 ロア全端にわたつて成材してゐる 流感は漸次終熄す ら外出時に注意すべきで に呼吸器に関連した解編 無さ見做されてゐる赤

運輸は各鐵道間に極々の問題が生れ歌、遷渡、吉涼の三線貨物連絡

貨物連絡を開始

OB白組捷つ 大連醫院と大連

B倶樂部紅白のニアイスホッケー 日附正式に鑑可があつたので取引人の選定を続き来月初めより取引 奉取特產上場

流行感冒に恐るる勿れ

惡性流行感胃の豫防に

EVA 成長發育

する抵抗 を促進し 力を増進 疾病に對

> 御相談に應じます **康話六五四四番**八丁

舶來化粧品專門 豊富に揃つて居ります

歌米各國の化粧品が 是非一度御來店を 髙新 電新八二五九番 100

111 タテ 玉子 IJ

東京町二 河屋

東鐵旅客賃金 引下影響 ラウンド白組二點を得下に於て六對六であつ 良い 煉

旅費を吳れ

はせろ

流鐵で鍋島秘書を脅迫の男

遂に大連署に留置 世日までに人事縣人事派に提出て 曹城を本社員の紹介によつて二月 製の規定が要表したが人間は大概に補織人事課にては消職本社見智楽 滿鐵本社見習 前通り十五名内外にて受験資格 ・ 一 に接近した、三等の長者・ノー・ カル三面八十四國に對し連校は三なり連絡の激素が弱って連校が安くなったから日本より北清融際に来る旅客は、なり連絡のがが神経さいふ結果と 五十五経さなり物引その他はロー十銭(哈洋九元八三)連絡は三国 地が既正では東支地が鼓戦全国圏七地が既正では東支地が鼓戦全国圏七 生安心なる=求職募集

秘書を訪問して他石

を募集

奉天上海間の 電報取扱開始

を得たので二十日より一院の豪気 に表し去る十七日試験のおで報天、上 に表し去る十七日試験のおで報天、上 を得たので二十日より一院の豪気 に表しまる十七日試験の結果が鑑 が表しまる。

支那三鐵路

品質桝目確實多少に拘らず配達致升電話ニニー〇〇

連鎖商店の職大島屋

(8) 高 石

衛生工事の御用命は の関係は……併屋へ 部通一〇九番地 商會會

ぜん 原 松 尼 根 松 尼 そく治療 松尾似り

を生 P す

育見用に祭養料に

乳

たちGIII)

「天狗の窟の兜ぢやないかしら

なあたいかく職子の魔に凝って、 下変令棘御飯時なんでした。八鷹 の真ン中に全解風を握して薬剤の があたいかく職子の魔に凝って、 下変令棘御飯時なんでした。八鷹 の真ン中に全解風を握して薬剤の があたいかと職子の魔に凝って、 かたこれた塵んでした。八鷹

「鬼はあれたなんだのちゃなくつ

水路間間に、大連市山縣通電話(七八四六番)大連市山縣通電話(七八四六番)大連市山縣通電話(七八四六番)大連市山縣通電話(七八四六番)

(21)

日本郵船出帆





かつだんですから」
「でも、軽を一遍跳べて見たががい、わっそれに、あそこに居る女話の子たちだつて、そのくらぬのい







東船切待取り 東船切待取り 東船切待取り 東船切待取り 東船切待取り 東船切待取り 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番 電話三二五一番 のでではます 東部で数ます 東部で数ます 東部で数ます 東部で数ます 東部で数ます

刺痛顔炎消 る優に布温

布塗をスホキエに合場るたれらひ用の布温交從

·炎腺下耳·炎腺桃扁·痛經神·痛頭咽·炎肺 傷凍·傷火·痛齒·凝肩·痛腰·痛節關·炎耳中

てに布塗の回一

ンピスホ・カシキエ 品製新併合 優良國産品 二五〇英(四十五餘) 店商衛兵長田武社會式株

。 権威·世界。 經品

の營養となる 保健美肌料の に不純物を含 全部がお 無脂肪クレ

粧に 紳士方 キ化粧 誇の品粧化産國 料容美妹姉大三

クリカの化 美 青 東 東 南 州 用 ツ

脂

イゼニックク

脂 肪 まで共に舶来以上の優秀 品で共に舶来以上の優秀 品で共に舶来以上の優秀

